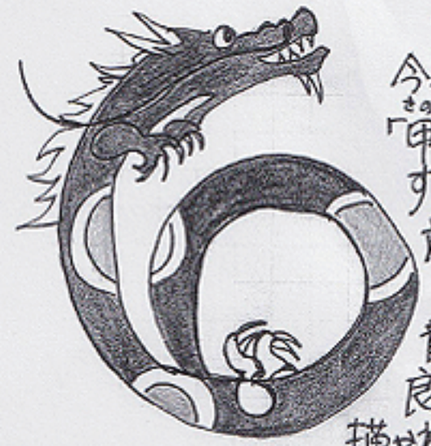
うさぎだより

2024年 1月号 うさぎ文庫

新年明けましておめでとうございます。両手をあげて"おめでとう!!"と言いたかった年明けでしたが、元旦からあの地震で凍りつきましたね。ファミールも思った以上に揺れた感覚。どこで???!! 速報を見入る元旦となりました。徐々に情報が明らかになる度に胸がつぶれる日々が続いています。以前うさぎ文庫のみんなと旅をしたことがある能登の地域。朝市も壊滅状態…。本当に辛いことになりました。
また次の日の2日には日本航空の飛行機事故。乗客乗務員全員が奇跡的に助かりましたが、海保の方々が亡くなり、おまけに能登の支援に向かう方々だったとの報道を見てますます苦しい気持ちになりました。
年の始めからこんな災害や事故があるとこの先の1年が不安になりますね。
今いちど防災を意識しながら、どうか日々健康に過ごせますように。
あらためて無病息災を祈りたいと思います。まずは目の前の事からコツコツと、ですネ!

空を見上げて登っていこう! 龍のごとく!!

辰年は…



今年の辰年は十干十二支でいうと「甲辰(きのえたつ)」の年だそうです。
「甲(きのえ)」は草木の成長を表す意味で、植物が成長するように どんどん勢いを増して 増えていくという意味だそうです。
十二支の中で辰は架空の動物ですが、龍にもたとえて「昇り龍」は古くから縁起もが良いとされていますね。寺院の天井画や襖絵にも描かれています。
今年の辰年は特に運気が上昇して夢が叶いやすい年と言われています。
昨年まで努力していたことが実を結んで成就される年だそうです。
これまで頑張ってきたことが納得できるといいですね。
個人的に…いやー、去年何を努力したかなぁ…と反省ごと。
うさぎ文庫はこれまで26年間出張おはなし会を積み重ねてきて、今年の3月末で幕を下ろすことになりましたが、これも日々やってきたことの実りの一つだと思っています。とても楽しい豊かな時間が過ごせてきて幸せでした。
おはなし会は終了しますが、文庫は続いていきます。まだまだ皆さんと共に昇り龍のように空を見上げて歩んでいきたい。どうぞよろしくお願いします。

昨年12月 おはなし会 報告

12/6(水) 櫨谷幼稚園

昔ながらの園舎で、とてもなつかしい感じの幼稚園です。呼んでくださったのは、ずいぶん前に子どもさんが小さい時、うさぎ文庫のおたのしみ会にも来てくださったことがあるという先生です。
小さい園ですが、子どもたちはとても素直で活き活きとして園の生活をとても楽しんでいるのがわかります。
今回はうさぎ文庫のおはなし会が最後ということで、特別に保護者の方にも声をかけてくださり、一緒に参加してくださいました。親子で一緒におはなしを楽しんでほしい私たちは本当に嬉しい時間になりました。またね~! と子どもたちに言えないのが淋しかったなぁ。

12/13(水) たるみ幼稚園

久しぶりにお邪魔しました。小高い山の上にある幼稚園。広い園庭で眼下には海が見えて、とっても気持ちが良い環境です。寒くても子どもたちは外で元気いっぱいに遊んでいます。たくさんの園児だった幼稚園ですが、最近は減っているそうです。保育園に行く人が増えてるのかも。
12月なので"ずぼんのクリスマス"も持って行きました。ちょっと長い"もぐらとずぼん"もしっかり聞いてくれました。元気な反応もじっくり聞くいい耳をもった子どもたちでした!

2月の開室日…2日・16日(金)

うさぎだよりは「コープともしびボランティア振興財団」の助成を受けて印刷しています

ホームページアドレス usagi-bunko.com
うさぎ文庫の電話番号 924-7234(菊川自宅 FAX共)